



消防大学校だより

平成28年度 消防大学校フォーラム及び特別講習会の開催

消防大学校では、警防業務の指導・監督者に対し、業務に必要な知識及び能力を修得させ、教育指導者としての資質を向上させることを目的とした特別講習会を実施しています。

平成27年度は、688名の消防職員が受講し、本講習会が有益であったとの意見が多く寄せられました。

平成28年度は、オリンピック・パラリンピック東京大会を始め、大規模イベント開催を控えた対応を強化するため、多数傷病者対応力の向上等を主眼とした講義で

構成して開催いたします。

また、平成28年度から、消防における重要課題への取組に寄与することを目的に、消防大学校フォーラムを開催することとし、今年度は、特別講習会と合わせ静岡会場にて開催いたします。

開催に関する実施詳細や受講要領は、各都道府県消防防災主管課へ発出している通知のほか、消防大学校ホームページをご確認ください。

1 平成28年度 特別講習会 開催日及び開催場所

開催日	開催場所	定員
平成28年7月7日	岩手県会場（岩手県産業文化センター）	200名
平成28年8月19日	静岡県会場（静岡市商工会議所）	//
平成28年11月18日	熊本県会場（熊本市消防局防災センター）	150名
平成29年2月10日	神奈川県会場（横浜市消防局市民防災センター）	200名

※ 熊本県会場は、日程変更の可能性があります。

2 予定している内容

(1) 静岡県会場（消防大学校フォーラム）

講義内容 9:00～17:30		講師
○ 消防大学校長あいさつ		
第一部 9:05～15:40	○ 多数傷病者対応	消防大学校 教務部助教授
	○ NBC対応	//
	○ 職員の受傷事故事例	消防大学校 教務部教授
	○ 大規模災害時の安全管理（緊急消防援助隊の活動事例）	//
第二部 16:00～17:25	○ <特別講演> 消防における人材育成（仮題）	消防大学校客員教授 昭和女子大学大学院教授 山崎 洋史
○ 閉会のあいさつ		

(2) 静岡県会場以外

講義内容 9:00～17:00		講師
○ 多数傷病者対応		消防大学校 教務部助教授
○ NBC対応		//
○ 職員の受傷事故事例		消防大学校 教務部教授
○ 大規模災害時の安全管理（緊急消防援助隊の活動事例）		//

（参考）平成27年度 特別講習会 開催結果<受講者数688名>

・秋田県（7/2 200名） ・石川県（8/21 192名） ・大分県（11/20 148名）
・沖縄県（2/5 148名）

問い合わせ先

消防大学校教務部 久富
TEL: 0422-46-1712

消防研修第99号（特集：住宅防火）の発行

消防大学校では、消防本部等における消防防災体制の強化のための知識・技術の向上に資するために、消防研修を昭和40年（1965年）10月に創刊、毎年2回発行し、都道府県、消防学校、消防本部等に配布しています。

消防研修第99号では、火災予防行政の重要な柱である「住宅防火」をテーマに特集しました。

住宅火災の件数は、平成17年以降年々減少し、死者数についても、過去最高を記録した平成17年から各消防本部の積極的な取組等により、2割近く減少していますが、今なお、放火を除いた建物火災件数の約半数を占め、放火自殺者等を除く死者数については約9割に及んでおり、「住宅防火」は、火災予防行政における重要な課題であることには変わりありません。

消防研修誌において住宅防火を特集テーマとして取り上げたのは、平成4年3月消防研修第51号（特集テーマ：住宅防火対策の推進）以来であり、今後、都市を中心に、高齢者世帯が一層増加してくることを考慮すると、高齢者世帯における住宅防火対策を更に推進する必要があります。

今回の消防研修では、こうしたことから「住宅防火」を特集し、改めて現状や課題を分析していただくとともに、施策や取組事例を多角的に解説していただきました。

消防研修第99号は、消防大学校ホームページにも掲載していますので、ご一読いただき、今後の消防本部等での住宅防火対策の充実強化や研究の推進に活かしていただくことを期待します。

消防研修第99号（特集：住宅防火）の主な掲載内容

- 住宅防火対策を取り巻く現状について
消防庁予防課長 鈴木 康幸
- 住宅火災の現状について
消防庁予防課予防係
- 住宅用火災警報器設置対策基本方針の改正の概要
消防庁予防課予防係 森野 茂樹
- 住宅用太陽光発電システムの火災
消防研究センター技術研究部 大規模火災研究室長 田村 裕之
- 成熟化社会の住宅火災
消防研究センター技術研究部 主任研究官 鈴木 恵子
- 住宅の防火対策について
国土交通省住宅局建築指導課
- 超高齢社会を見すえた住宅防火対策のありかた
東京理科大学大学院国際火災科学研究科 教授 関澤 愛
- 住宅用火災警報器の設置・維持管理・交換の取組み
（一社）日本火災報知機工業会住宅防火推進特別委員会委員長 阿久津 昌司
- 住宅用消火器の普及促進について
（一社）日本消火器工業会 和田 洋一
- 住宅火災から身を守る防災品
（公財）日本防災協会常務理事 鷲坂 長美
- 住宅火災の防止に向けた取組み ～火災分析を踏まえた効果的な情報発信～
札幌市消防局予防部予防課
- 住宅火災における高齢者の被害低減対策について
（第12期東京都住宅防火対策推進協議会報告書概要）
東京消防庁防災部防災安全課
- 京都市における住宅防火対策の現状
京都市消防局
- 鹿児島市消防局における住宅防火の取組 ～安心安全マイホームの推進事業～
鹿児島市消防局予防課主幹 波戸上 修一
- 長島町消防団における住宅防火の取組
鹿児島県長島町総務課消防防災係 北村 昭光
- 消防大学校における住宅防火に関する講義について
消防大学校

問合わせ先

消防大学校調査研究部 奥富
TEL: 0422-46-1713